

平成 24 年 5 月 9 日

同時発表: 男鹿市

海事局海事人材政策課

海事振興企画室

担当: 野村、山本、竹本

03-5253-8946(直通)

03-5253-8111(内線 45-125・45-128)

平成25年「海フェスタ」の開催地決定！

このたび、平成 25 年の「海フェスタ」を、秋田県男鹿市及び周辺市町村で開催することに決定し、本日、吉田副大臣室において、吉田副大臣から渡部男鹿市長に対し、開催決定通知書を交付致しました。

四面を海に囲まれた日本は、古くから海の恩恵を受けてきました。そこで、「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」という「海の日」本来の意義を再認識し、海に親しむ環境づくりを進め、広く国民の海に対する関心を喚起することを目的として、毎年、主要港湾都市で「海フェスタ」が開催されています。

男鹿半島周辺の地域は、美しい海や海岸の景色、「なまはげ」に代表される独特な地域の風土・文化、目の前に広がる日本海から取れる豊富な海の幸を有しています。

また、この地域では、昭和 58 年に発生した日本海中部地震により多くの尊い人命が失われたことを教訓に、津波などを想定した防災訓練や、災害対策事業を推進してきています。

本フェスタでは、こうした地域ならではの多彩な資源や取り組みを活かしながら、海を通じた交流の歴史を育み、美しい海と海洋文化を後世へ引き継ぐと共に、地域の防災体制の充実、豊かな環境づくり、質の高い観光の提供等により地域の活性化を図っていくことをコンセプトとしています。

開催に当たっては、秋田県男鹿市、秋田市、潟上市、三種町及び大潟村が連携し、秋田県の協力も受けて海の総合展、船舶の体験乗船や各種講演会などの行事を行う予定で、平成 24 年 8 月に、実行委員会を組織し、具体的な行事予定を策定していくこととしています。

なお、本年の「海フェスタおのみち」は、7 月 14 日～7 月 29 日までの 16 日間、広島県尾道市、福山市及び三原市において開催されますので併せてお知らせ致します。

【参考】「海のフェスタ」（海の祭典）過去の開催地

開催年	回数	開催都市	皇族の御成	備考
昭和 61 年	第 1 回	福 岡（北九州）	秋篠宮殿下	
昭和 62 年	第 2 回	兵 庫（神 戸）	秋篠宮殿下	
昭和 63 年	第 3 回	愛 知（名古屋）	秋篠宮殿下	
平成元年	第 4 回	神奈川（横 浜）	皇太子殿下	
平成 2 年	第 5 回	東 京（東 京）	天皇皇后両陛下	
平成 3 年	第 6 回	新 潟（新 潟）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 4 年	第 7 回	宮 城（仙 台）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 5 年	第 8 回	北海道（小 樽）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 6 年	第 9 回	大 阪（大 阪）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 7 年	第 10 回	鹿児島（鹿児島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 8 年	第 11 回	三 重（四日市）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 9 年	第 12 回	徳 島（徳 島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 10 年	第 13 回	広 島（広 島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 11 年	第 14 回	福 井（敦 賀）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 12 年	第 15 回	静 岡（静 岡）	御成中止	
平成 13 年	第 16 回	青 森（青 森）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 14 年	第 17 回	石 川（金沢・七尾）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 15 年	第 1 回	兵 庫（神 戸）	秋篠宮同妃両殿下	「海フェスタ」に改称
平成 16 年	第 2 回	福 岡（福 岡）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 17 年	第 3 回	沖 縄（那 覇）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 18 年	第 4 回	富 山（富 山）	秋篠宮殿下	
平成 19 年	第 5 回	愛 知（名古屋）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 20 年	第 6 回	岩 手（大船渡他）	秋篠宮同妃両殿下	3市2町で開催
平成 21 年	第 7 回	神奈川（横 浜）	秋篠宮同妃両殿下	
平成 22 年	第 8 回	長 崎（長崎）	秋篠宮同妃両殿下	2市1町で開催
平成 23 年	東日本大震災の影響を考慮し延期			
平成 24 年	第 9 回	広 島（尾 道）		3市で開催

【参考】

「海フェスタ」とは

「海フェスタ」は「海の恩恵に感謝し、海洋国家日本の繁栄を願う日」という「海の日」（7月第三月曜日）本来の意義を再認識し、3連休をより有効に活用し海に感謝し、海に親しみ、海の大切さについて理解を深めることを目的として昭和61年から主要港湾都市において開催されているものです。

※「海フェスタ」では例年、皇族からのご臨席を賜る記念式典及び祝賀会をはじめさまざまなイベントが開催されます。